

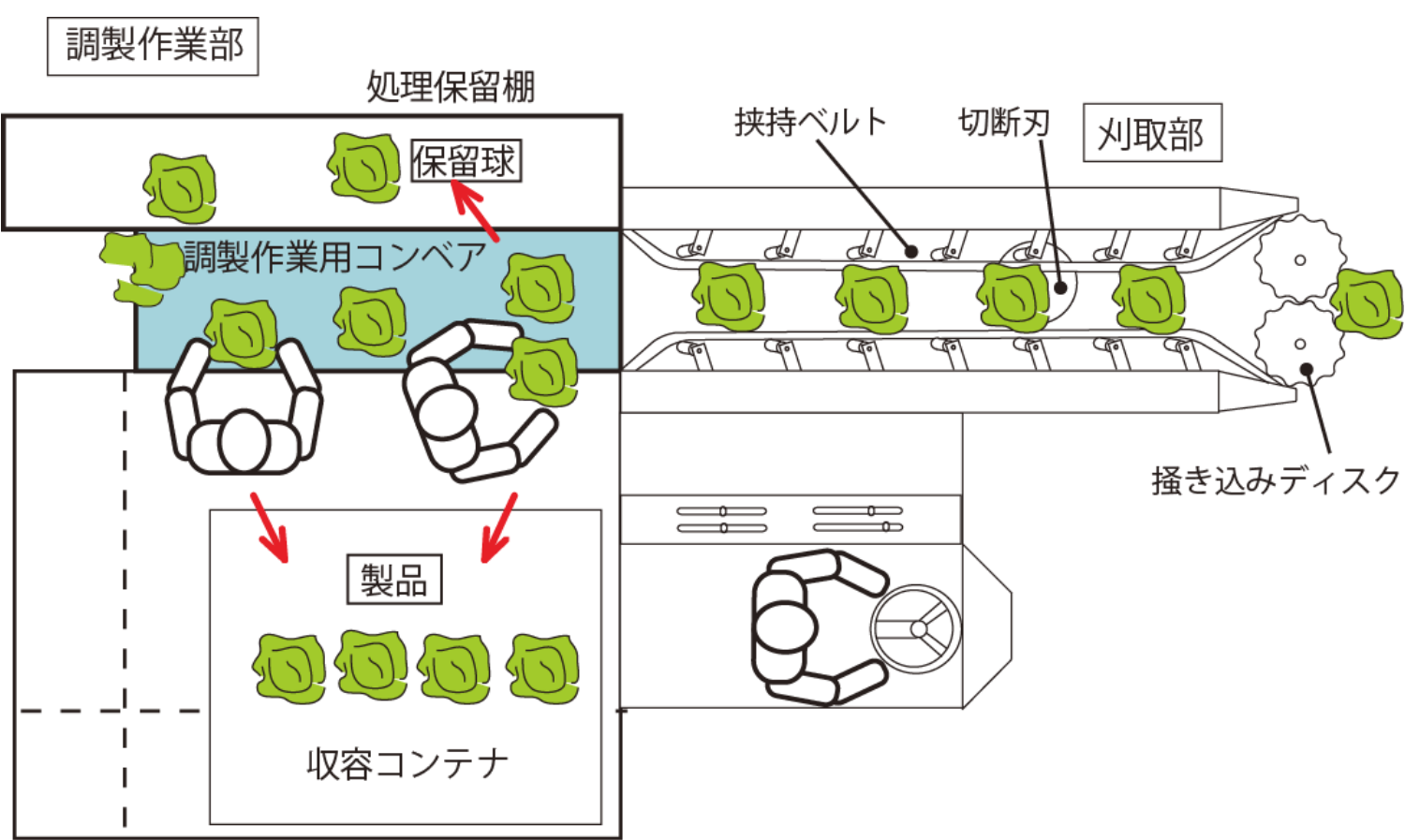
高能率キャベツ収穫機

農研機構
(中国四国ブロック)

技術概要：乗用型の1条用収穫機。
搔込ホイルでキャベツを引き抜き、姿勢制御ローラで姿勢を最適に
整え、挟持ベルトと下部搬送ベルトで確実に搬送し、根を切断。
機上で選別・調製が可能でコンテナごと出荷可能。
キャベツ収穫の機械化が可能となったことによりキャベツ機械化一
貫体系が構築。

品目：キャベツ
技術分類：収穫
導入効果：作業能率は20a/日で、投下労働時間を40%以上削減

(機体概要)	機体寸法	全長4.85m×全幅1.87m×全高1.79m
	機体質量	1,950kg
	エンジン	18.4kW、ディーゼル
	作業速度	0～0.54m/s(作業時) 0～2.0m/s(移動時)
(適用条件)	最大積載量	400kg
	条間	60cm以上
	畝高さ	最大20cm



技術導入・普及時の問題点

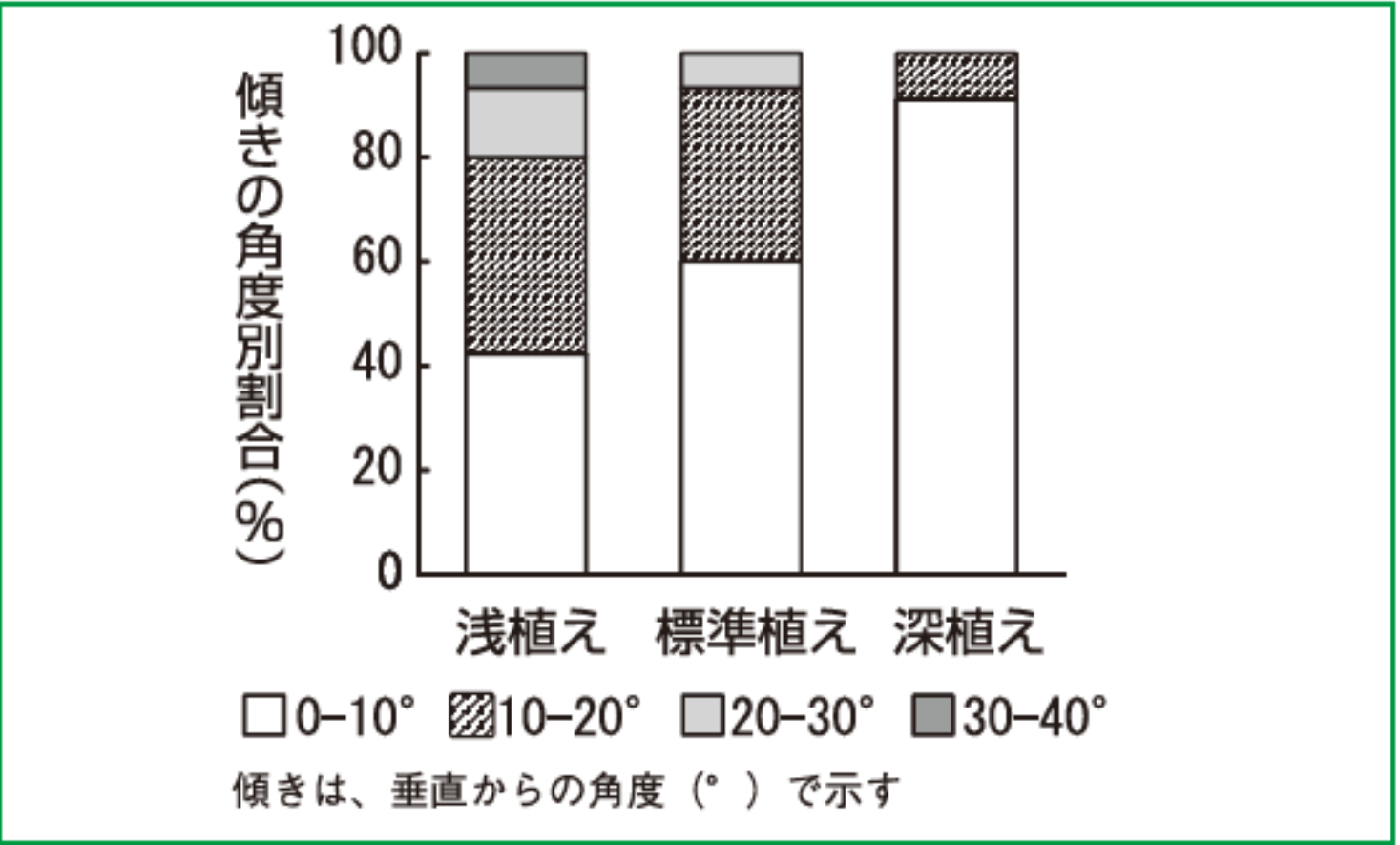
- 収穫機による一斉収穫作業となるため、歩留まりを上げるためには生育の揃ったキャベツを栽培する必要がある。
- 高い作業精度・作業能率を得るためには、倒伏の少ないキャベツの栽培が必要となる。
- 収穫機を導入するほ場の条件に応じて、旋回に必要な枕時の確保やコンテナ交換も含めた作業方法の検討を行うことが必要である。



倒伏が少なく、生育の揃ったキャベツ

解決に向けた取組

- 良苗の生産や植付深さ、姿勢を安定させることで、倒伏が少なく、生育の揃ったキャベツの生産が可能。
- スマ農事業での収穫機の導入事例や導入成功のためのノウハウ集、チェックリスト等を参考に、導入するほ場に適した作業方法について関係者で事前に検討。



東北農業研究センターより 46 (2015)



https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/files/tohoku_news46p3.pdf

スマート導入成功へのノウハウ集
収穫機（キャベツ等）
(令和5年4月作成)

事前検討チェックリスト

- ✓ 農作業安全のための指針を確認した。
- ✓ 収穫機導入後の経営の見直しを立てた。
- ✓ 収穫機の想定する栽培条件と、導入を予定する圃場での栽培条件が合致することを確認した。
- ✓ 収穫機の取扱説明書を理解した。
- ✓ 収穫機で対応する圃場をリスト化し、組織内で共有した。

運用中に発生したトラブル事例

- ・ 倒伏株における球切断ミス
- ・ 台上での外葉除去調整作業が追いつかず、収穫を中断した。
- ・ 待機時の搬送ベルトへのキャベツの詰まり。

※取針等は使用時の稼働率を確認してください。

導入効果

導入効果のグラフ

導入効果のグラフ

導入効果のグラフ

スマート導入成功へのノウハウ集
収穫機（キャベツ等）
(令和5年4月作成)

導入効果

導入効果のグラフ

導入効果のグラフ

導入効果のグラフ

スマート導入成功へのノウハウ集 収穫機（キャベツ等）



https://www.naro.go.jp/smart-nogyo/seika_portal/files/portal11_print.pdf